

株式会社 Ring

金属と樹脂に対応して 精密部品を一貫生産

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- 試作可小ロット
- 量産対応



金型部品の研磨の様子

主な事業内容

金属プレス部品、プラスチック成形品の製造

主な取引先(納入先)

車載部品メーカー、医療機器部品メーカー、電子機器メーカー

主な製品

電子部品、センサ部品、自動・省力化装置、金型

業務内容
国内外6拠点で
130社以上に製品供給

Ringは、金属プレス製品やプラスチック成形品の生産を手がけるメーカー。特にスマートフォンやゲーム機などの電子部品や車載部品、医療機器部品など、精密部品の製造を得意とする。初山典保社長がプレス加工業を営んでいた父親の協力を得て、平成元年に金型を製造する会社として立ち上げた。その後10数年、電子部品向けの金型づくりで実績を積み重ねた。金属部品の周囲に樹脂を注入して一体化するインサート成形品の受注をきっかけに、プラスチック射出成形や部品組立などへ事業領域を拡大。現在、国内と中国などアジア圏に計6カ所の生産拠点をもち、130社以上に製品を供給している。

強み 金型と設備の両面から 提案し満足度高める

金型製作から部品量産までの一貫生産体制を整え、金属と樹脂双方の加工に精通しているのが強みである。これまで社内で生産ラインの自動化や省力化を進めてきた経験やノウハウを生かし、金型だけではなく品質や生産効率

品質管理 システムや検査機器の 統一化により体制強化

医療機器に関する品質管理の国際規格ISO13485の認証も取得。熊本工場（熊本県山鹿市）では、カテーテル用樹脂部品や内視鏡検査用の微細なクリップなどを製造している。これまで拠点ごとに品質保証や環境保全のISO認証を取得してきたが、現在は本社ISO事業部を中心として管理システムのほか、検査機器・技能の共有や統一化に取り組んでいる。

初山社長は「自動でものづくりを行い、どこで製造しても同じコスト、同じ品質が実現できる体制が整ってきた。今後は部品の量産からさらに一歩進んで、完成品の最終組立まで請け負うことをめざしたい」と話している。

社長あいさつ



代表取締役社長
もみやまのりやす
初山 典保さん

平成16年に中国に進出する際に現地法人の社名を「Ring」とし、平成28年に本会社社名も変更しました。顧客、従業員、地域が輪(リング)のようにつながったからこそ、今の会社の形があると考えています。今後もこのつながりを大切にものづくりまい進する覚悟です。

主な保有設備

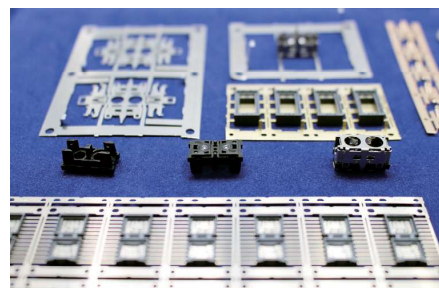
- プレス機 (30~200t)
KYORI製/DOBBY製 計30台
- 射出成形機 (20~100t)
ソディック製/住友電気製 計30台
- マシニングセンター/NCフライス
牧野フライス製作所製 計3台
- ワイヤ放電加工機/放電加工機
牧野フライス製作所製、西部電機製 計7台
- 高精度画像測定器 (精度±2μm)
ニコン製/キーエンス製 計6台



住所 / 〒581-0076
八尾市
南久宝寺1-26
TEL / 072-990-1305
FAX / 072-990-1303
創業 / 平成元年 4月
設立 / 平成元年 10月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 100名(国内)、1,400名(海外)



最新の研削盤が並ぶ本社工場



精密インサート成形部品



<https://ring-gr.jp/>